

# NDC CALME

## アルミニウム吸音板

### 優れた吸音性能

独自の焼結技術で成型された空孔率の高い多孔質板により、目標周波数を効率よく吸音します。

### 不燃認定材

国土交通省の不燃認定の他、船舶用や鉄道車両用用の不燃試験も適済みです。

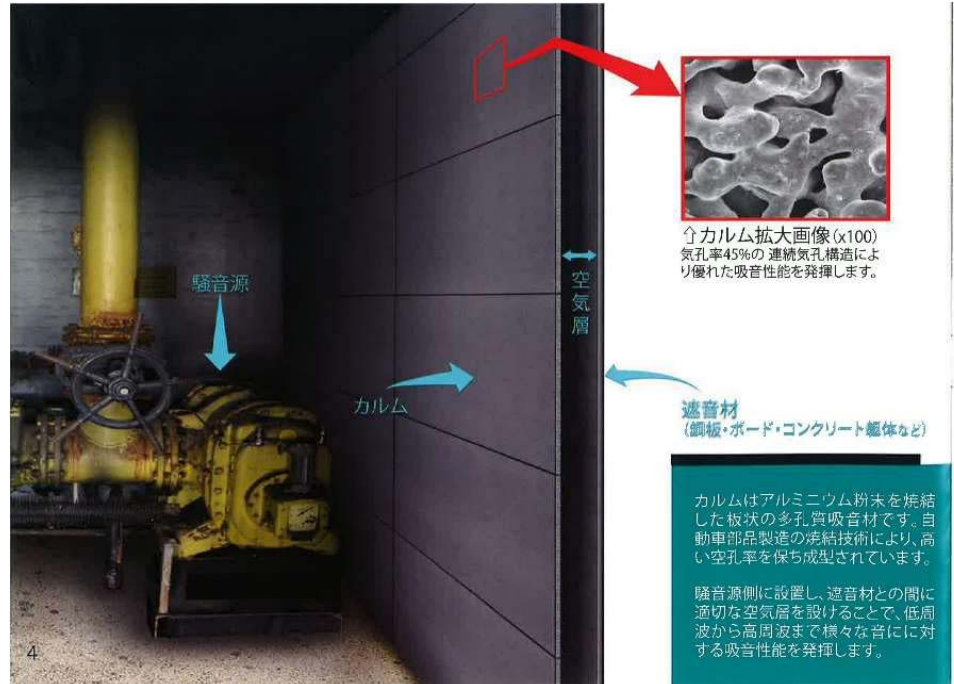
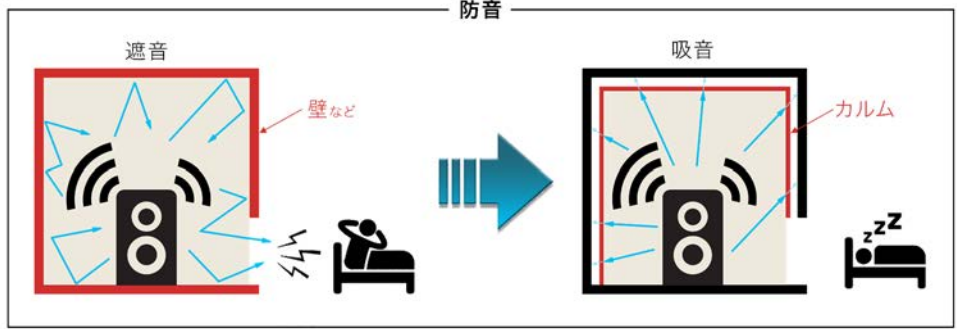
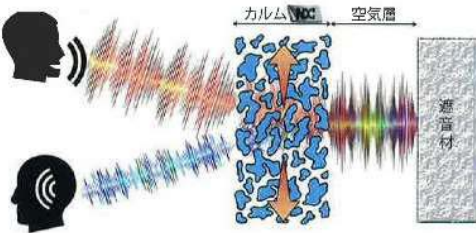
### 加工可能

アルミ板のほぼ半分の重量で、通常のアルミ板と同等の切断、孔あけ、曲げ加工ができます。

## 吸音材の役割と原理

騒音源を板やコンクリートで囲う「遮音」の対策のみを行うと、遮音材で音が反響し増大します。これにより、出入口や通気口などの隙間から外に漏れる音が増幅することで遮音性能は発揮されません。遮音だけでなく、適切な吸音処理をすることによって室内の騒音が低減し、遮音材の効果も十分に得られます。

吸音材は、吸音原理の違いにより多孔質材料、板(膜)状材料、有孔板に分類されます。カルムのような多孔質吸音材は、材料中に多数の空隙や連続した気孔がある材料です。このような材料に音が当たると、材料中の空気が振動する際に抵抗が働き、音の運動エネルギーが気孔間の摩擦によって熱エネルギーに変換され、吸音効果が生じます。このような吸音材は、同じ材質でも厚さ、密度、通気性などに加えて背後空気層の厚さによっても性能が変化します。



## 機械防音

防音壁内で騒音を吸収し、透過音の減衰とワーク開口などからの放射音も低減します。

## プレスライン用大型防音室

500t ブランキングプレス

2500t トランスファープレス



大型プレスラインの場合、プレス本体に防音壁・シャッターを取付け、入口・出口部に防音カバーを設置します。中・小型プレス機では設備全体を防音室内に納めます。中・小型プレス機が多数・集中し設置されている場合、個別に対策を行うよりも1つの防音室に納めた方が、効率良く騒音対策を行うことができ、さらに作業性・メンテナンス性も良好となります。

**NDC** エヌデーシー販売株式会社

<http://www.ndc-sales.co.jp/>



お問い合わせはこちら

AT-20200000-0

